

令和7年度 学校教育自己診断結果(肯定率)

Q	生徒	平均	1 年	2 年	3 年
1	学校へ行くのが楽しい。	80.7%	80.7%	73.2%	87.7%
2	学校生活についての先生の指導は納得できる。	75.9%	81.9%	68.1%	78.6%
3	将来の進路や生き方について考える機会がある。	89.6%	84.3%	88.9%	94.1%
4	先生はいじめなどについて私たちが困っていることがあれば真剣に対応してくれる。	86.1%	86.6%	81.3%	90.4%
5	悩みや相談に応じてくれる（くれそうな）先生がいる。	88.8%	89.7%	83.3%	93.5%
6	命の大切さや社会のルールについて学ぶ機会がある。	91.4%	92.2%	90.4%	91.8%
7	体育祭や文化祭、修学旅行など行事は楽しく行えるよう工夫されている。	92.4%	97.0%	89.5%	91.8%
8	学校は生徒 1 人 1 台端末を効果的に活用している。	92.7%	95.1%	90.4%	93.2%
9	授業はわかりやすい。	84.2%	87.7%	79.7%	85.8%
10	落ち着いた学習環境が整っている。	77.0%	83.1%	72.2%	76.8%
11	学校のルールを守ろうとしている。	95.5%	97.0%	92.8%	96.8%
12	学校は部活動が盛んである。	84.9%	91.0%	76.6%	88.2%
13	誰に対しても挨拶するようにしている。	94.3%	96.4%	90.8%	95.9%
14	自分の希望した卒業後の進路選択に満足している。	94.1%			94.1%

(平均は加重平均)

Q	保護者	平均	1 年	2 年	3 年
1	子どもは、学校へ行くのを楽しみにしている。	78.3%	83.3%	71.4%	79.4%
2	子どもは、授業がわかりやすいと言っている。	70.4%	74.6%	65.1%	70.8%
3	学校の生徒指導の方針に共感できる。	75.9%	78.6%	74.2%	74.6%
4	学校は将来の進路や職業などについて適切な指導を行っている。	86.3%	90.0%	80.0%	88.1%
5	学校はいじめについて子どもが困っていることがあれば真剣に対応してくれる。	79.3%	82.3%	78.7%	77.0%
6	学校は子どもに生命を大切にすると心や社会ルールを守る態度を養おうとしている。	81.3%	80.9%	80.3%	82.8%
7	学校は、教育情報について、提供する努力をしている。	84.8%	88.7%	81.7%	83.3%
8	学校の授業参観・懇談会や学校行事に参加したことがある。	79.2%	78.9%	76.2%	82.4%
9	家庭学習定着について、課題や小テストなどで促されている。	71.1%	81.4%	62.3%	68.2%
10	子どもを枚方津田高校に通わせてよかったと思う。	86.1%	91.7%	79.0%	86.6%

(平均は加重平均)

Q	教職員	平均
1	学校の教育活動について、教職員間で話す機会がある。	94.3%
2	教育活動に対して評価を行い、次年度の計画に生かしている。	88.9%
3	この学校では、カウンセリングマインドを取り入れた生徒指導を行っている。	77.8%
4	生徒一人ひとりが、興味や適性に応じて進路選択ができるようきめ細かい指導を行っている。	94.4%
5	いじめ（疑いを含む）が起こった際の体制が整っており、迅速に対応することができている。	80.0%
6	教育相談体制が整備されており、生徒は担任以外の教職員やS Cと相談することができる。	100.0%
7	学校行事が生徒にとって魅力あるものに工夫・改善を行っている。	88.9%
8	保護者や地域に学校の教育活動の情報提供がなされている。	97.1%
9	主体的・対話的な学びのある授業やICT活用した授業を実践しようと努力している。	100.0%
10	部活動などの生徒の活動が十分できる環境が整えられている。	83.3%

【分析】

【学校生活】

- ・生徒：「誰に対してもあいさつする」が肯定94%で、目標としていた90%以上の維持が高水準で実現できた。幅広い来校者からも、生徒の挨拶の評判がとても良い。さまざまな機会を通じてあいさつの重要性を伝えているとともに、伝統として実っていると考えている。
- ・「行事が楽しい」は、生徒：肯定92%で前年度より3ポイント上昇した。例年どおりを踏襲するのではなく、より良い内容に工夫しながら取り組んだ成果と感じている。
- ・「学校生活や生徒指導についての納得・共感」は、生徒：肯定76%、保護者：肯定76%であった。前年度よりも約5ポイント上昇したが、一層の向上をめざして納得感を高める指導を推し進めていきたい。

【学習指導】

- ・生徒：「授業はわかりやすい」は前年度に顕著に上昇した流れを概ね保ち、肯定84%〔前年度86%〕であった。生徒：「学校は1人1台端末を効果的に活用」は肯定93%〔前年度92%〕と良好な状況を維持しているため、今後とも一人ひとりの進路実現に必要な学力水準を維持するとともに、わかりやすい内容・方法を工夫していきたい。

【進路指導】

- ・進路指導は、生徒：肯定90%、保護者：肯定86%、教職員：肯定94%であり、妥当な水準を維持している。特に、3年生：「自分の希望した卒業後の進路選択に満足」は肯定94%であり、前年度に引き続き高評価となっている。各生徒の希望進路の実現に向けて、きめ細やかな対応を続けた結果と考えている。

令和7年度 学校教育自己診断結果(肯定率)

Q	生徒	平均	1 年	2 年	3 年
1	学校へ行くのが楽しい。	80.7%	80.7%	73.2%	87.7%
2	学校生活についての先生の指導は納得できる。	75.9%	81.9%	68.1%	78.6%
3	将来の進路や生き方について考える機会がある。	89.6%	84.3%	88.9%	94.1%
4	先生はいじめなどについて私たちが困っていることがあれば真剣に対応してくれる。	86.1%	86.6%	81.3%	90.4%
5	悩みや相談に応じてくれる（くれそうな）先生がいる。	88.8%	89.7%	83.3%	93.5%
6	命の大切さや社会のルールについて学ぶ機会がある。	91.4%	92.2%	90.4%	91.8%
7	体育祭や文化祭、修学旅行など行事は楽しく行えるよう工夫されている。	92.4%	97.0%	89.5%	91.8%
8	学校は生徒 1 人 1 台端末を効果的に活用している。	92.7%	95.1%	90.4%	93.2%
9	授業はわかりやすい。	84.2%	87.7%	79.7%	85.8%
10	落ち着いた学習環境が整っている。	77.0%	83.1%	72.2%	76.8%
11	学校のルールを守ろうとしている。	95.5%	97.0%	92.8%	96.8%
12	学校は部活動が盛んである。	84.9%	91.0%	76.6%	88.2%
13	誰に対しても挨拶するようにしている。	94.3%	96.4%	90.8%	95.9%
14	自分の希望した卒業後の進路選択に満足している。	94.1%			94.1%

(平均は加重平均)

Q	保護者	平均	1 年	2 年	3 年
1	子どもは、学校へ行くのを楽しみにしている。	78.3%	83.3%	71.4%	79.4%
2	子どもは、授業がわかりやすいと言っている。	70.4%	74.6%	65.1%	70.8%
3	学校の生徒指導の方針に共感できる。	75.9%	78.6%	74.2%	74.6%
4	学校は将来の進路や職業などについて適切な指導を行っている。	86.3%	90.0%	80.0%	88.1%
5	学校はいじめについて子どもが困っていることがあれば真剣に対応してくれる。	79.3%	82.3%	78.7%	77.0%
6	学校は子どもに生命を大切にすると心や社会ルールを守る態度を養おうとしている。	81.3%	80.9%	80.3%	82.8%
7	学校は、教育情報について、提供する努力をしている。	84.8%	88.7%	81.7%	83.3%
8	学校の授業参観・懇談会や学校行事に参加したことがある。	79.2%	78.9%	76.2%	82.4%
9	家庭学習定着について、課題や小テストなどで促されている。	71.1%	81.4%	62.3%	68.2%
10	子どもを枚方津田高校に通わせてよかったと思う。	86.1%	91.7%	79.0%	86.6%

(平均は加重平均)

Q	教職員	平均
1	学校の教育活動について、教職員間で話す機会がある。	94.3%
2	教育活動に対して評価を行い、次年度の計画に生かしている。	88.9%
3	この学校では、カウンセリングマインドを取り入れた生徒指導を行っている。	77.8%
4	生徒一人ひとりが、興味や適性に応じて進路選択ができるようきめ細かい指導を行っている。	94.4%
5	いじめ（疑いを含む）が起こった際の体制が整っており、迅速に対応することができている。	80.0%
6	教育相談体制が整備されており、生徒は担任以外の教職員やS Cと相談することができる。	100.0%
7	学校行事が生徒にとって魅力あるものに工夫・改善を行っている。	88.9%
8	保護者や地域に学校の教育活動の情報提供がなされている。	97.1%
9	主体的・対話的な学びのある授業やICT活用した授業を実践しようと努力している。	100.0%
10	部活動などの生徒の活動が十分できる環境が整えられている。	83.3%

【分析】

【学校生活】

- ・生徒：「誰に対してもあいさつする」が肯定94％で、目標としていた90％以上の維持が高水準で実現できた。幅広い来校者からも、生徒の挨拶の評判がとても良い。さまざまな機会を通じてあいさつの重要性を伝えているとともに、伝統として実っていると考えている。
- ・「行事が楽しい」は、生徒：肯定92％で前年度より3ポイント上昇した。例年どおりを踏襲するのではなく、より良い内容に工夫しながら取り組んだ成果と感じている。
- ・「学校生活や生徒指導についての納得・共感」は、生徒：肯定76％、保護者：肯定76％であった。前年度よりも約5ポイント上昇したが、一層の向上をめざして納得感を高める指導を推し進めていきたい。

【学習指導】

- ・生徒：「授業はわかりやすい」は前年度に顕著に上昇した流れを概ね保ち、肯定84％〔前年度86％〕であった。生徒：「学校は1人1台端末を効果的に活用」は肯定93％〔前年度92％〕と良好な状況を維持しているため、今後とも一人ひとりの進路実現に必要な学力水準を維持するとともに、わかりやすい内容・方法を工夫していきたい。

【進路指導】

- ・進路指導は、生徒：肯定90％、保護者：肯定86％、教職員：肯定94％であり、妥当な水準を維持している。特に、3年生：「自分の希望した卒業後の進路選択に満足」は肯定94％であり、前年度に引き続き高評価となっている。各生徒の希望進路の実現に向けて、きめ細やかな対応を続けた結果と考えている。